

「新潟・福島・ハワイ～写真でつながる150年」 岩根愛写真展＋トーク

主催：Nフォト・プロジェクト

拠点

北

東

中央

江南

秋葉

南

西

西蒲



写真家・岩根愛氏とハワイ移民の曾祖父を持つ伊藤知明氏のトーク



移民による「新潟・福島・ハワイ」の繋がりを紐解く岩根愛写真展

写真家・岩根愛氏の作品展を通じ、ハワイにおける日系文化の共有と、移民の故郷としての新潟・福島の繋がりを、展示を通じて可視化できた。実際、自身のルーツにも海外移民がいるという感想をくださった方もあり、新潟の海外移民についての関心を市民に喚起できたと思う。

ハワイ移民の曾祖父を持つ伊藤知明氏と岩根愛氏のトークでは、写真が時間を超越して人と人を繋ぐ媒介となることが語られ、作品の背景理解のための機会を提供できた。

移民の歴史は「水と土」の新潟の土地柄と深く関連しており、市民プロジェクトながら芸術祭のテーマと深く関わる展示をできたことは、一定の成果と捉えている。

■ 岩根愛氏 プロフィール

写真家。東京都出身。1991年単身渡米、ペトロリアハイスクールに留学。オフグリッド、自給自足の暮らしの中で学ぶ。帰国後、アシスタントを経て1996年に独立。雑誌媒体、音楽関連等の仕事をしながら、フィリピンのモンテンルパ刑務所（2010）、ロシアのニクーリンサーカス（2011）、台湾の三峡台北榮民之家（2012）など、世界の特殊なコミュニティでの取材に取り組む。2006年以降、ハワイにおける日系文化に注視し、2013年より福島県三春町にも拠点を構え、移民を通じたハワイと福島の関連をテーマに制作を続ける。2018年、初の作品集『KIPUKA』（青幻舎）を上梓。

<http://www.mojowork.com/>

(文：原)

- 9月29日(土)～10月8日(月・祝) 岩根愛写真展 (BOOKS f3)
- 9月29日(土) オープニングトーク (BOOKS f3)